

量子コンピュータの現状と展望

IBMやD-Wave Systemsによる商用量子コンピュータ開発やGoogleによる量子超越性の発表により近年注目を集める量子コンピュータは急速な進化を遂げています。

本シンポジウムでは国内の量子コンピュータ研究に関して、超伝導・半導体・光・原子といった幅広い分野における取組をご紹介します。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時:2021年3月16日(火)13:30～

場所:オンライン開催

招待講演リスト:

- | | |
|-----------------------|---|
| 蔡 兆申(東理大) | 「超伝導量子コンピュータの現状と展望」 |
| 田淵 豊(理研) | 「超伝導量子コンピュータの現状と展望
ー集積化とシステム化への課題ー」 |
| 川畑 史郎(産総研) | 「超伝導量子アニーリングマシン工学:設計
・製造・実装技術」 |
| Victor Bastidas (NTT) | 「Quantum Simulation with periodically-driven
superconducting quantum processors」 |
| 武田 俊太郎(東大) | 「光量子コンピュータの現状と展望」 |
| 大森 賢治(分子研) | 「アト秒精度の超高速量子シミュレータ開発と
量子コンピュータへの応用」 |
| 森 貴洋(産総研) | 「シリコン技術と量子コンピュータ」 |

企画

大分類3 光・フォトニクス
大分類11 超伝導
量子情報工学研究会

世話人

齊藤 志郎(NTT), 根本 香絵(NII)
寺井 弘高(NICT), 山梨 裕希(横浜国大)